新京日日新聞
夕刊
六月二十日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)二二〇五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

覇權への道、百廿粁・京吉走破火蓋を切る

西へ灼熱の驀進
幹線を衝いて鐵脚一散

躍進滿洲國の漲る力をこの韋駄天に象徴する第三回新京、吉林間驛傳マラソン大會は大滿洲帝國体育聯盟、協和會首都本部、滿鐵新京支社、盛京時報社新京日日新聞社共同主催、新京、吉林各市公署等の後援により全滿の視聽翕然たる中に遂に爭覇の時機は熟して二十日午前八時、吉林驛前廣場をスタートにその華々しい力走陣の扉は切つて開かれた、漸く暑熱加はるも薫風爽やかな京吉百二十キロの大街道は絶好のマラソン日和を迎へて選手、役員の意氣正に衝天、榮冠目指して三度奇しくも相見ゆる參加都市、省は精鋭七チーム、しかも文字通り日滿不可分を示現する混成チーム、前年の成績は本年の豫斷の基準にならず興味は愈よ最初から白熱化し、健脚に托する彼等選士の鄕土希望の名譽とは何れ劣らぬ必勝の野望となつて燃え上がる、壯んなる哉滿洲運動史上に新彩を增す鐵脚大行進曲の豪華絢爛さよ！

碧空に轟く號砲一發
吉林驛前スタート

光輝ある歴史を誇る日滿親善五族協和の意義深い吉林―新京間大マラソンは豫定の通り二十日午前八時初夏の碧空に轟く號砲一發熱走の火蓋が切られた、これより先今日の酣戰も忘れた如く呉越同舟名古屋ホテルに和氣藹々の

一夜 を明かした選手は東天白み出す頃すでに床をはなれ各自廊下や庭でウオーミングアップに自信の微笑をみせてゐる、晴れの出發點吉林驛前は午前七時全く準備なりくつきり引かれたスタートの白線を中心に應援團、觀衆續々詰めかけ異常の緊張裡に時をまつうち監督に付添はれた各地代表第一區の走者は胸に各々省、市のマークあざやかに彩つた

純白 のユニホーム姿も颯爽と入場すれば群る群集の歡聲一時にどよめき天もゆるがす、定刻中野總領事代理、徐吉林市長、孫吉林警察廳長、吉田協和會首都本部長、染谷盛京時報社長、桑原審判長、田中、齊外委員一同參集、吉田協和會首都本部長の開會の辭に次で徐市長立つて植田新京市長事務取扱にあてたメッセーヂを朗讀のゝちこれを選手に托し芽出度く開會式を終へ少憩の後七名の選手が必勝の意氣に燃え高鳴る胸をおさへてスタートにつき出發合圖の號令を今やおそしとまちかまへるかくして正八時黑田出發合圖員の

號砲 を合圖に日頃きたへた足どりも輕やかに一氣新京へと百二十キロ大マラソンのスタートが切られた

大連チーム第一位
新京は第六位（二コース迄の戰況）

快晴微風のマラソン日和に惠まれ午前正八時吉林驛前をスタートした選手は孫吉林警察廳長の馬上ゆたかに指揮する警官、自警團、少年團に警備整理された沿道の兩側に堵列した男女學生、兒童、應援團觀衆のうち振る小旗と歡呼の中を大連、奉天市、吉林、新京、奉天省、錦州、哈市の順で城内から國道に出で鮮綠の沃野を貫き一途第一仲繼所に快走す

第一仲繼所

一、大連　北本健二　八時五十一分二十一秒
二、奉天市　劉沛淋　八時五十三分三十七秒
三、吉林　金益鑄　八時五十三分五十五秒
四、哈市　李星白　八時五十四分五十秒
五、新京　白利洽　八時五十五分二十秒
六、奉天省　鄧惠心　八時五十六分三十三秒
七、錦州　高連仁　九時五十一秒

かくて全コース中最も起伏曲折多き難コースとされてゐる第二區に入り吉林軍の唐國仕君力走遂に虎中溝と觀音閣の境附近で奉天市の汪振武君を抜き第二位で第二仲繼所に向ふ

第二仲繼所

一、大連　瀬口聰　九時三十六分五十三秒
二、吉林　唐國仕　九時四十二分二秒
三、奉天市　汪振武　九時四十五分十九秒
四、奉天省　孫祖禹　九時四十八分四十八秒
五、哈市　金祥鶴　九時四十九分四十八秒
六、新京　金充成　九時五十分一秒
七、錦州　關紹源　九時五十六分三十一秒

刻々と到る戰況に
大會の昂奮沸く
目覺しい鳩便の活躍

臥薪嘗膽一星霜雪辱なるか再制覇か最後の日は遂に來た、決勝點新京神社前には本社旗及び大會旗がへんぽんと綠風にひるがへり大會場神社境内の幕舎に飾られた猩々緋の大優勝旗及び各種トロフヰーは彌が上に大會氣分をそゝる、神社大鳥居横と本社前に設けられた大速報板には早朝から前年記錄、本大會の組合せを手にした熱心なファンが吸ひつけられて動かうともしないかくて午前八時吉林スタートが報ぜられ鳩便による各區間の記錄が速報板に現はれる每に人數を增しどつとあがる歡聲は附近にどよもして物凄いばかりだ、市中を縱橫に疾驅してアナウンスする本社の速報自動車、大會小旗をかざした數千台の客馬車にも市民の神經は次第に鋭敏を加へてくる、全市民の興奮が頂點に達するのもいよいよあと數刻の間だ

大會畫報

（上）大連第一走者北本君、第二コース瀬口君へのバトンタッチ、同時に放たれた速報の傳書鳩
（下）吉林驛前スタートについた七選手

滿洲國軍敗退
對東京卓球戰

遠征中の滿洲國卓球軍最後の一戰たる對全東京對抗卓球戰は十九日午後六時卅分から東朝七階ホールで擧行、滿軍必死の奮鬪も甲斐なく七對一で敗退し、結局九戰五勝、一引分、三敗の好成績をおさめた閉戰十時五十分

（全東京）	スコア	（滿洲國）
山崎	一一―九、一一―九、一一―三	海野
奥野	一一―九、五―一一、七―一一、七―一一	太田
林	一一―六、一一―五、一一―三	鞠
程塚	一一―五、一一―九、七―一一、一一―四	富田
長島	八―一一、一〇―一二、一一―七、一一―六、一三―一一	清水
目黒	一二―一〇、一〇―八、一四―一六、一三―一一	土村
杉山	七―一一、一一―五、一一―一、一三―一一	奥田
▲勝者戰　山崎	一一―一三、一一―二、一二―一〇、一六―一四	太田

▲卓球戰評　七對一といふ點からすれば滿洲國の慘敗とみることが出來ようが、其一試合一試合を檢討してみればスコアに現はれたやうな慘敗ではなく、いづれも大接戰の末惜しくも敗れたといつて過言でなからう、淸水對長島の如きは實に一時間にわたる熱戰であり最後のポイントに利あつたものが勝つたもので、決して實力の差ではなかつた、古豪土村主將が目黒に二セツト先取されて三セツト、六對一〇からジユースにしてセツトを奪つた邊り流石老巧とうなづかれた、遠征以來夜の試合のみで疲勞多く惡コンディシヨンに拘らず九戰五勝三敗一引分の成績は滿洲國軍として充分遠征の效果を擧げ得たとともに將來の滿洲國恐るべしの感を懷かせるに充分であつた

ラツール平沼協定
正式發表

【東京國通】國際オリンピツク委員長ラツール伯が昨年三月來京した際體協平沼副會長との間に締結された諸事項はしばしば問題を惹起したに鑑み競技部は一般の誤解を避けるため、十八日の例會席上でこれを正式發表した

▲ラツール・平沼協定　一九三六年三月廿四日の東京會館における協定の六ヶ條左の如し

一、遠征費補助金百萬圓を百五十萬圓とすること
二、I・O・Cが任命する技術顧問を採用すること
三、準備狀況をI・O・C、N・O・C、I・F・Sに知らせるため、また大會中の通譯のため通譯官を任命すること
四、滯在中の選手の食費および宿泊費一日金二弗を超過せざることを保證すること
五、規定のI・F・S役員の日當金五弗を支拂ふこと
六、大會は八月最終若くは九月最初の週間に擧行する事

人事往來

着京

▲石原文雄氏（會社員）十九日來京ヤマトホテル ▲岡五郎氏（官吏）同 ▲正岡好太郎氏（同）同 ▲鹽谷米吉氏（關東州廳庶務課長）同國都ホテル ▲笠原米吉氏（三井物產大連支店）同 ▲木崎求雄氏（滿洲製糖）同 ▲德田貞一氏（三井鑛山）同 ▲御影池辰雄氏（關東州廳長官）同 ▲脇本博司氏（パラマウント）同 ▲森六平氏（日本航空）同 ▲中澤規矩夫氏（大倉商事）同 ▲西川總一氏（滿鐵）同 ▲中林一郎氏 同 ▲加藤平太郎氏（精米業）同 ▲三浦友之助氏（商）同向陽ホテル ▲新宮預保氏（同）同 ▲中津川源吉氏（滿鮮拓）同 ▲山崎富三郎氏（鐵工業）同 ▲牧野經禪氏（檢察官）同 ▲吉安到氏（會社員）同 ▲中川襄氏（滿鐵）同 ▲前田利則氏（會社員）同 ▲富田租氏（滿鐵）同 ▲石黑庄二氏（商）同國際ホテル ▲山内敬二氏（元新京地方法院次長）同 ▲鈴木正二氏（奉天地方法院長）同 ▲菊永衛氏（電々）同 ▲齋藤忠之亟氏（請負業）同 ▲多田嘉一氏（會社員）同 ▲大島繁氏（總局）同 ▲村田豐年氏（同）同 ▲篠田廣海氏（官吏）同蓬萊ホテル ▲田中時次氏（商）同 ▲中川久之助氏（會社員）同 ▲岡崎一郎氏（同）同 ▲山田勝彦氏（商）同

出發

▲三輪環氏 十九日發大連へ ▲田代久平氏 同奉天へ ▲河口眞氏 同 ▲橋谷義孝氏 同 ▲吉村朔郎氏 同 ▲杉浦平八氏 同 ▲鳥居正男氏 同 ▲横田實氏 同ハルビンへ ▲和田中將 同 ▲立川武次氏 同吉林へ ▲中村賢一郎氏 同 ▲三谷清氏 同 ▲髙津宏氏 同 ▲川村順氏 同大連へ ▲泉博元氏 同黑河へ ▲宇野修一氏 同昂々溪へ ▲平谷久雄氏 同ハルビンへ ▲金子隆二氏 同奉天へ ▲笹川忠雄氏 同 ▲福田繁藏氏 同吉林へ ▲朝香茂氏 同奉天へ ▲櫻井國輔氏 同 ▲須永俊作氏 同 ▲古川忠男氏 同吉林へ ▲宗像義人氏 同奉天へ ▲坂本清三氏 同

その日くヽ

空くまなく晴れて、萬象初夏のいのちに燃ゆるけふ第三回京吉マラソンの壯擧成る □ 讃へるはこの國の各地を代表し、且つ日滿一體となつての若人たち □ 力走また力走、而してこれをつなぐ協力、即ち靑春滿洲の行進譜だ □ 胸張つて球を彼方に、婦人の集團技また健かに伸びる力こゝにあるを示す □ 事務局から支社へ、政府との人的交流の協定も出來、前進はこの方面にも顯然

競立つ女軍十有三 排球女子部開戰
蒼穹下劈頭戰に沸く昂奮 熱球の攻防最高潮へ
本社主催 第五回大會

隆興目覺しき國都女子スポーツ界の排球競技に多年絕大な後援を惜しまなかつた本社は新綠薫る二十日午前八時半から敷島高女コートに於て本年度シーズンのトップを飾る第五回全新京排球大會女子の部を盛大に開催した

參加チームはAクラス三チーム、Bクラス十チーム、全員百五十名に達す、定刻本社上田代表の開會の挨拶に次いで前年度優勝Aクラス敷島高女、Bクラス青年學校女子部主將よりそれぞれ優勝旗、盃の返還を行ひ、次いで酒井審判委員の注意あつて此の日の第一戰Bクラス電業對高女C、總務廳對電々の試合は東、西兩コートで華々しく戰ひの火蓋を切つて落した若鮎の如く伸び切つた四肢の一擧一動にも溢れるが如き若き國都女性の健康美が躍動して折柄の炎熱も物ともせず絢爛多彩な熱球繪巻は終日蒼穹の下白きネットを中心に展開された、午前中の成績は次の通り

第一回戰

高女C 2（21—14 21—7）0 電業

（高女C） 關池重 中姜高 山岡八 ／ 口田谷 村田 口村卷

（電業） F 田田永 C 內郷山 D 野田畑

總務廳 2（21—10 21—10）0 電々

（總務廳） 西藤森 山新本 上內川 ／ 村 江原藤 島由

（電々） F 川田田 C 山谷村 D 代脇內 ／ 寺廣林 本大西 田大井

木森周 入大佐 中杉森

第二回戰

滿鐵新京支社 2（21—10 21—14）0 室町小學校高等科

（滿鐵） 尾上田 杵山 石山山 ／ 中村戸 森白高 立横横

（室町） F 本田家 C 治村井 D 淵崎田 ／ 岡沖結 姬西堀 長島內

若妻に逃げられ 青年縊死

十九日午後八時三十分ごろ東新京趙家屯三十八董家窩苦力滿來福（二十五）が自宅天井の梁に繩を掛けて縊死してゐるのを附近の幼兒が硝子越しに發見附近の首都警察廳分駐所に屆け出た、一昨年若妻に逃げられたのと生活に窮しての厭世自殺と見られてゐる

京濱線貨車脫線

二十日午前九時京濱線ハルビン起點十二キロ附近永發信號所で貨物列車の貨車一輛脫線した、そのため同九時ハルビン發上りあじあは顧鄉屯驛に待機し、復舊をまつて約二時間遲れて發車、新京に二時間遲れて午後四時到着、同十分發車した

極惡家主に對し最後の鐵鎚下る
二、三日中に暴利取締令

新京署並に領警署ではかねてより惡家主退治の目的のもとに各派出所に命じ家賃の調査を進めてゐたがこの程略完了した、調査の結果に依ると中には年五百圓位で滿洲國人から借り受け千圓以上の高家賃で人に貸しつけ暴利を得てゐるものや衞生設備等全くなつてゐない不潔なアパートを一疊六、七圓で貸しつけてゐるひどいのもあり、二、三日中にこれらの極惡家主數件に對し暴利取締令を適用斷乎鐵鎚を下すこととなつてゐる

朴名譽總領事 江崎名譽領事 今夜來京

京城駐在滿洲國名譽總領事朴榮喆氏は廿日午後六時廿分着あじあで、又大阪駐在滿洲國名譽領事江崎利一氏は同午後十時着ひかりで夫々新任挨拶のため來京する、兩氏は廿一日滿洲國側張國務總理以下各部大臣、日本側關東軍司令部關東局、大使館等各機關を訪問して新任挨拶をなし、廿二日午前宮廷に參內、皇帝陛下に謁見を賜る筈である

傳染病の撲滅に 蠅と鼠買上げ
首都警察廳で目下研究中

夏季に入るとともに最近傳染病の媒介をなす蠅がめつきり增加し一ケ年間に一千萬匹と言ふ恐しい繁殖力をもつて跳梁、傳染病菌の媒介をなすもので各家庭でも充分戒心してこれが驅除に努めることが必要であるが首都警察廳にあつてはこの蠅の跳梁期と同時にやがて恐るべきペストの流行期にも入るので蠅と鼠の徹底的掃滅を期する意味でこんど市民に蠅及び鼠の捕獲を奬勵しこれを一定値段で買ひ上げやうと目下研究中である

第二松花江ピクニック團出發

第二松花江ピクニック團の身輕な男女三百名はけさ午前九時二十分發列車で出發した、一行は今夜九時三十分着列車で歸京の豫定である

幸四郎一行は先づ皇軍慰問公演
一般は廿三、四の兩夜

待望の松本幸四郎一座は十九日から鞍山劇場で開演中で鞍山は三日間、それから新京乘込みは二十二日、同夜は新京放送局の委囑で同局から「趣味」の講演をなし、二十三、四の兩夜、滿鐵西廣場倶樂部で第一日は先代萩、鈴森、勸進帳、河內山、紅葉狩、第二日は鼓の里、大森彥七、本藏下屋敷、廓鞘當、勢獅子を上演するがこれより先二十三日午前九時から、西廣場倶樂部で關東軍および關東局關係を招待して慰問公演を行ふことゝなつてゐる、やゝもすれば皇軍慰問を賣物に巡業して廻る輩とちがひ、先づ第一に慰問公演をやりそれから一般好劇家の期待に答へるといふ幸四郎丈一行の誠意は非常な好感をもつて迎へられてゐる

校長先生方 一日で飛行機通

三十日結成式をあげる新京航空少年團の幹事となる各學校長は何を措いても先づ一と通りの航空豫備智識を得て置かねばと二十日の日曜日新京飛行場の旅客機フォッカー六人乘りで國都上空を心ゆくまで飛翔したが初めて味ふ空の快味にすつかり滿悅の態、更にグライダーに就いて都築管區長から詳細説明を聞き輕快な練習を見學一かどの飛行機通になりすまし子供のやうにはしやいでゐた

壽々木米若公演 愈よ今夜限り
午後六時から公會堂で

內地の少女から 雜誌寄贈

十九日領警署に岐阜縣惠那郡何木村寺領森富美さんから滿洲の少女等に與へて下さいと少女倶樂部五月號の附錄「木村重成」といふ本を送つて來た、領警署では早速內地のこの優しい少女の氣持を傳へるため大經路小學校に持つて行つた

國防婦人會の 廢物利用

國防婦人會新京支部においては去る五月廿三日より約二週間に亘り支部內十八分會を總動員して廢物募集週間を催し蒐めた廢物を賣却して得た九百七圓七十五錢のうち五百圓を國防基金として十九日關東軍に獻金した、關東軍では右國防婦人會の好意に痛く感激し、感謝狀を贈ると共に正規の手續をとり國防基金にすることになつた

野菜類嚴重檢查

いよいよ暑熱も激しくなり新鮮な野菜類が食膳を賑はす時期となつたので新京署衞生係では十九日より附屬地に入る野菜類を嚴重消毒檢查濟證を與へて行商させることとなつた、各家庭にあても野菜を買ふ際に檢查濟證を確めて安全なものを買ふ樣に注意されたいと

宮澤地方部長

滿鐵地方部長宮澤惟重氏は關係機關と打合せのため二十日午前八時十分の列車で來京した

宮脇處長送別宴

國政記者倶樂部では近く退官歸國することとなつた情報處長宮脇襄二氏のため十九日午後八時から八千代で送別宴を設けた

報德會例會

市內祝町高野山金剛寺報德會は毎月二十一日例會修養に努めてゐるが今月は特に天津日本圖書館長中野文學士を迎へ報德精神の培養と世道人心を啓發せしめんが爲め一層盛大に擧行することになつた、同好の諸氏多數參加を希望してゐる

中銀東京支行 近く開設に決定
日滿爲替史上に一エポック

滿洲中央銀行東京支行開設問題については、財政部田中理財司長が東上、大藏省と交渉の結果、つひに日滿經濟一體の見解より大藏省當局も原則的にこれを承認、同司長は十九日の日滿連絡飛行機で歸任した、滿洲中銀の東京支行開設問題は從來滿洲國の希望にもかゝはらず大藏省側では朝鮮銀行の滿洲撤退直後のことであり、滿洲銀行の日本進出に難色を示してゐたが、近衞內閣成立、大藏省主腦部の更迭によつていはゆる財經三原則により日滿を一丸とする國際收支の觀點より日本側においても滿洲中銀の東京支行開設の必要を痛感するに至つたものである、從つて朝鮮銀行を通じて決濟されてゐた日滿爲替は、滿洲中銀東京支行で行ふことゝなり滿洲國第二期經濟建設に對する日本の對滿投資はすべてこのルートを通じ圓資金として東京に留め、これを準備金として滿洲國內の紙幣を發行することによつて對滿投資による日本內地の金融梗塞を防ぎ、併せて爲替決濟資金に充當することになり、日滿金融爲替上一エポックを劃したものである

哈市勝つ 對四平街戰

13A—7

都市對抗第二次豫選北滿大會は十九日午後四時から西公園球場に於て開會式を行ひ第一戰四平街對哈爾濱戰は午後四時五十分から孫（球）藤田、大辻、片岡（壘）四氏審判下に四平街先攻にて開始されたが、混戰を重ね結局十三對七にて哈爾濱大勝した

▲スコア—
哈 2 0 3 0 0 0 2 5 1 A
四 0 0 0 0 2 0 0 5 0

滿倶まづ勝つ 滿、實業滿定期戰

6A—3

滿倶、實業定期野球第一回は十九日滿倶球場において滿倶先攻に開始、六A對三で滿倶勝つ
▽バッテリー
滿倶 三代澤、五十嵐—宇佐美
實業 田部、岩崎、宮脇
▽スコア
滿倶 0 0 1 0 3 2 0 0 A
實業 0 0 0 0 0 0 0 0 3

あす（二十一日）

▲夏期衞生展、三中井
▲市公署優良兒表彰式、午後一時、市立醫院
▲日本基督傳道會、午後八時、中央通同教會
▲都市對抗野球北滿豫選、四平街對滿洲國午後五時、公園球場

今晚の主なる演藝放送

▲七・三〇舞臺中繼「勸進帳」（奉天）—鞍山地方劇場より中繼—松本幸四郎外▲九・〇〇連續物語「唐人お吉」（大阪）夏川靜江▲一〇・〇〇交換放送（京城）

株主總會に於る 松岡總裁演說（要旨）

〔東京國通〕第卅六回滿鐵定時株主總會における松岡總裁の演說要旨左の如し

議事に入るに先立ち昭和十一年度における重役の異動および當社營業の概況を報告する、理事河本大作氏、大淵三樹氏および山崎元幹氏の三氏は昨年十月三日任期滿了につき退任し、同年同月五日に阪谷希一氏および中西敏憲氏が理事に任命された、また同年十月六日理事石本鏆治氏が病氣で逝去し、同年十一月廿一日武部治右衛門氏が任命せられた 尚大橋新太郎氏、小倉正恒氏、原邦造氏及び森廣藏氏の四監事がいづれも同年十二月廿七日をもつて任期滿了となるので、同年六月廿日第三十五回定時株主總會に豫めこれが改選の件と監事一名增員に付選擧の件とを附議したところ、右四氏ならびに安宅彌吉氏が選任せられ、いづれも同年十二月廿八日就任した

洋々たる滿洲國

最近滿洲國の諸情勢は國際關係においては滿獨通商協定の成立、經濟使節の來訪等列國の滿洲國に對する態度は近來著しく改善され、又內政方面においては匪賊の徹底は著しく治安の度を高め、諸法令、諸制度の整備は通貨の安定と相俟つて政治、財政各般に亘り治績大いにみるべきものがある、日本が治外法權の撤廢附屬地行政權の移讓を斷行することとなつたのも洵に當然のことゝ思ふ、一般經濟方面についても昨年中の外國貿易額は十二億九千餘萬圓に達し一昨年に比し二億六千餘萬圓即ち二七%の增加となり、內日本との貿易額は六割三分を占めてゐる、また生產方面においても農業、鑛業及製造工業は共に順調なる發展を遂げこれ等既設產業の擴充に加ふるに石炭液化、パルプ、アルミニウム、曹達、その他新興工業として計畫さるゝもの簇生し、寔に前途洋々たるものがある

滿鐵營業狀態

昭和十一年度に於る滿鐵の營業狀態は總收入二億九千九百四萬圓、總支出は二億四千八百八十七萬圓であつて差引利益金は五千十七萬圓となつた これを前年度に比較すると總收入に於て三百十一萬圓の減收となつたが、一方總支出に於て三百六十六萬圓の支出減少を見たゝめ、結局差引五十五萬圓の純益增加となつてゐる、十一年度營業收支の事業別內譯は、鐵道業收入一億三千三百四十八萬圓で、これに對する支出は四千八百十八萬圓、差引八千五百三十萬圓の利益となつて居る、しかして鐵道收入の主なるものは客車收入二千二百卅萬圓、貨車收入一億三百十七萬圓、その他食堂車、倉庫收入等で、支出の主なるものは列車運轉關係の費用千二百六十九萬圓、運輸關係の費用八百卅四萬圓、車輛及び線路等の施設補修費千四百廿三萬圓、その他食堂車および鐵道諸係費である、港灣業の收入は千五百廿二萬圓で、之に對する支出は千廿五萬圓、差引四百九十七萬圓の利益となつてゐる、鑛業の收支は八千七百九十四萬圓でこれに對する支出は七千五百六十九萬圓、差引千二百廿五萬圓の利益で、その主なるものは撫順炭その他石炭收入で、九百七十七萬噸を販賣しその賣上金高は八千三百六十三萬圓である、その他硫安等の各種商品の收入は四百三十一萬圓に上り、支出の主なるものは撫順炭その他の石炭原價費二千七百四十六萬圓、石炭運賃諸掛等四千三百五十七萬圓、硫安その他の雜品原價および運賃諸掛三百八十二萬圓である、製油業は收入七百九十五萬圓で、これに對する支出七百三萬圓差引九十二萬圓の利益となつてゐる、地方經營の收入は九百四十七萬圓で、支出は二千四百六十萬圓差引千五百十三萬圓の支出超過となつてゐるが、その主なるものは教育、衞生、土木等の附屬地行政經費ならびに各種試驗研究等の費用である、總務關係の收入は千百二十九萬圓で支出は二千百八十八萬圓 差引千五十八萬圓の損失となつてゐるが、これは會社總體的の費用である、利息收入は三千百四十八萬圓で支出は四千三百七十五萬圓、差引千二百二十七萬圓の損失である、資產償却及除却費は總額二千六百九十七萬圓で、內損益勘定の負擔に屬するものは千五百四十萬圓である、十一年度事業費認可豫算額は四千九百六十五萬圓、十年度よりの繰越豫算額は千五百八十三萬圓、追加豫算額四百七十一萬圓、合計事業費豫算總額七千十九萬圓で此の內五千百七十四萬圓を支出した、尚滿洲國から委託を受けた鐵道建設工事は着々進捗し、昭和十一年度中に工事完了して既に營業を委託され正式營業や開始してゐるものは錦承線の內平泉—承德間、圖佳線の內牡丹江—林口間、白溫線の內索倫—南興安間、平梅線の內四平街—西安間、虎林線の內林口—密山間の五線で、合計五百九十二粁に達してゐる、右の外虎林線の內密山—虎林間、圖佳線の內林口—佳木斯間、新義線の內新立屯—海州間、梅輯線の梅河口—柳河間も竣工し、既に假營業中で、遠からず滿鐵にその經營を委託さるることになつて居る

十二年度事業

滿鐵は滿洲國の發展と時勢の進運とに伴ひ愼重審議の結果、繼續事業費四千百餘萬圓、建設改良補助費その他に二千四百餘萬圓、合計六千五百餘萬圓の事業費豫算を計上したが、その主なるものは、鐵道では路線及驛ホーム等の改修及增設工事並各種車輛の新造及改造を初め、港灣では大連漁港の築造、羅津埠頭構內埋立並倉庫新築、炭鑛では露天掘、坑內掘の諸施設、古城子、楊柏堡兩露天掘の併工事、撫順發電所增設、その他製油工場の增築、石炭液化工場の新設、地方施設に於る學校、醫院、市街設備等である、右事業費の外滿洲國鐵道新線建設費並滿洲國鐵道既設線改良費等に約一億五百萬圓を支出する見込で、また關係會社に對する投資見込額も四千六百萬圓に達する見込である、以上は何れも社業の發展に伴ひ必要不可缺のものであつてその財源として相當多額の新資金を調達しなければならぬもので後刻議案として社債募集の件を附議し、株主各位の御承認を願ひたい

職制改正問題

なほ昨年十月一日會社の職制を改め從來の鐵道部、鐵路總局、建設局並北鮮鐵道管理局の鐵道部門諸機關を合せて奉天に鐵道總局を新設し鐵道運輸の一元化を實現すると共に計畫部、經濟調查會等產業に關するものを一括して產業部を新設し、尚商事部を分離して獨立の日滿商事株式會社を設立しまた今春四月には約二千七百餘名の人員整理を行ひ人事の刷新を圖ることゝした 次にこの職制改正に際し、新京に於る諸般業務の實情に鑑み、從來同地に散在して居つた各機關を集合整備して新京事務局を新設したが、これは更にその名稱を新京支社と改むる必要を認め今回定款の改正を提案した、またこの機會に於て株主の名義變更、株主名簿及社債原簿の保管等の處理上必要と認められた二、三の點に就ても同時に定款改正を提案した

委託經營鐵道

委託經營鐵道の業績向上に對しては、平素萬全の注意を拂つてゐるが、北鮮諸港と北部及東部滿洲との交通整備せらるゝに從つて國線並に北鮮鐵道の業態は幸にして漸時好成績を示してゐる、此の趨勢は、滿洲國產業五ケ年計畫の進行と、治安の恢復と相俟つて、益々進展するものと考へられる、而も新線の建設は資源の開發に大なる役割を演ずる譯であつてその餘澤は當然鐵道に齎らさるゝことになる、株主各位にをかれても此の點を篤と御明察下さつて今後一層の御後援を御願したい

"スヰング"

麗しい娯樂作品…パラマウント作品

◇……「姫君海を渡る」ではジャズバンドのリーダーとして現はれたフレッド・マクマレイが、今度はトランペット吹きとし「春を手さぐる」以來のコムビ、キャロル・ロムバートと主演する、そしてロムバートに主題歌を唄はせてゐるのと合はせて、之はこの映畫の新しい趣向となつてゐる、この會社の作品の調子といふのであらうか、甘やかな麗はしい感觸が彩りとなつてゐるのも愉しめるもので最近の一つの代表作であると言はれやう。

◇……結婚するために紐育に行かうとしてゐるロムバートが船に乗り遅れて、そこで兵隊上りのマクマレイと不圖した縁で知り合ひとなる、一緒に働いてゐる裡に二人は戀仲となり結婚する、やがてロムバートの勵めでマクマレイは紐育の有名な店にトランペット吹きとして雇はれ忽ち名聲を博するが、二人の仲に誤解が生じて離別する、然し愛人を失つて自棄になつたマクマレイの生活を見てはロムバートは再び彼の許に歸へらねばならなかつた―といふストオリイ。

◇……原作は戯曲であるが脚本はヴァジニア・ヴァン・アップとオスカー・ハーマンシュタイン二世が協力して當つてゐる、シナリオとしてはとくに優れたものも見出されないが、適度に音樂を配列した前半が、劇的なものが前面に出て來る後半よりいゝ、ミチェル・ライゼンの演出も同斷、特徴のないといふことは今後のこの人の作品を見てからでないと良否速斷出來ないことだ。

◇……主題歌は二つ、マクマレイがトランペットで奏するものと、ロムバートが唄ふもの、他に「ジャングルの女王」のドロシー・ラムールが唄ひ踊るものと何れも好調である、マクマレイは俳優になる前は專門のトランペット吹きであつた由、巧みである。麗しい娯樂品。豐樂劇場、新京キネマ上映中、寫眞はその一場面（N生）

開館以來の記錄を擧げ、同じく日比谷劇場でも併立されて最高の成績を擧げて、定評あるものである

さぼてん

「葵」――さう書くのであらうと思ふ、女の名なんだからところでこの名前からはいかにも古典的な女類であらうと想像されるのであるが……亜細亜會館に行つて見給へ、その名を稱して現はれるのは甚だモダンなタイプで名前とは凡そ反對な感じなのである、名は體をあらはすなんて事は近頃のカフエでは通用しないらしい

雜音

内田吐夢の「裸の町」が荒井良平の「浮名三味線」と組んで二十六日から新京キネマに登場する、日活プロとして久方振りに見ごたえのある質的作品が並んだ譯だ、期待して良からう▼豐劇は二十三日からPCL、成瀬巳喜男久方振りの「雪崩」とメトロの「港に異狀なし」が並ぶ▼前者はかなり世評のあるもの、これも期待出來るが、奇怪なるはメトロのライオンが賑々しく相次いで登場に及ぶことで、死んだジーン・ハーローとスペンサー・トレッシー、これにジョセフ・カレアを加へたキャスト「港に異狀なし」は魅力のあるもので、帝キネの企畫部はこのところ一手販賣の誇りを失つた態、褌をしめてかゝるべし

歌舞伎十八番の内「勸進帳」一幕

關守富樫左衛門は番卒を從へて出で、頼朝義經御仲不和となりたまふにより、判官殿主従作り山伏となつて陸奥へ下向のよし、鎌倉殿聞召され國々に新關を立て山伏をかたく詮議せよとの嚴命にて某此關を相守る、と語りきかせて番卒共に警護を申付ける

「旅の衣は篠懸の〳〵、露けき袖やしぼるらん、時しも頃は如月の〳〵十日の夜に、月の都を立出でて、唄の中に、義經を先に龜井、伊勢駿河、常陸坊、すこし遲れて辨慶も立出づる、辨慶の言葉によつて義經は強力に姿をかへ、此處までは來たもの丶行く先々に關あり、詮議嚴しくして當惑したが辨慶の所存ありと云ふに任せて關にかゝり、南都東大寺建立の爲に勸進の山伏たちなり、關をお通しあれと願つたが、勸進帳を所持されならば、東大寺勸進の僧やうと尋ねる

早速の氣轉、辨慶は笈の中より往來の卷物一卷取出し、勸進帳と名づけつゝ大音に讀み上げる、富樫も今は疑ふべき所はないが事の序でにとて山伏についての故實因縁を讀けて問ふ、響の聲に應ずる如く辨慶はよどみなく答へ果せて一同關を通らうとする

其時番卒の一人が強力姿の義經に眼をとめて富樫に耳打く押取刀に富樫は強力を呼留める、すはこそと義經始め一同驚き、辨慶は何とて此強力を御留め候ふぞと仔細を問ふ、ちと人に似たりと云ふ者なればとの富樫の答へ辨慶は一期の思出な丶腹立やと金剛杖をとつて散々に義經を、打据ゑ打擲さんず勢に富樫も番卒どもが由なきひが目より、判官殿にもなき人を疑へばこそ斯く折檻もし給ふなり今は疑ひ晴れ候ふとく〳〵誘ひ通られい、其儘番卒引つれて退ぞく

はつと息した辨慶は、思へば計略とはいひながら、主君を打ちし冥加の程もおそろしやと詫び入れば、義經は辨慶の手を親しく取つて氣轉ゆゑにこそ危き所を免れたりと喜ばれる

辨慶は今日までの主從が並々ならぬ辛苦を泌々と述懐しはかなき君が御身の上を歎いて、いざ立たうと云ふ處へ、富樫は番卒に酒を持たせて再び現はれ、最前の無作法を詫びる心に一獻を進める、喜んで辨慶は醉を發し延年の舞を舞ふ【カットは「勸進帳」の舞台面】

幸四郎丈から挨拶電

鞍山開演中の松本幸四郎丈から十九日午前本社宛左の挨拶電を寄せ來つた

貴地開演迫まるよろしく御後援をお願ひ申上ぐ　松本幸四郎

「未完成」「會議は踊る」新版到着

封切以來、壓倒的な記錄を擧げ、遂に十二本づゝのプリントが使用に耐えなくなつた東和商事の代表的名畫「會議は踊る」及び「未完成交響樂」は、先頃より、ニュー・プリントを獨逸本社に當て、註文中であつたが、愈よこの程東和商事へ到着したので、近くこれを絶對約新版として、SY始め全國主要都市にたて、二本立全プロとして一齊封切ることになつた、猶この二本立は、昨年暮、芝園館の名畫大會で一日二千五百圓といふ

月曜 己卯 大安 收 張宿 舊五月十三日

●一白の人　志堅く行ひ正しき時は何事も通達する吉日　乙と丁と庚が吉
●二黒の人　矢を失ひ鳥も得ざる樣な日祖業を守が安全　丙と辛と寅が吉
●三碧の人　極端の整理は却て風波を生ず程合ひが肝要　甲と丁と辛が吉
●四緑の人　追々と頭を擡げ來る日急げば蹉きあるべし　甲と坤と壬が吉
●五黄の人　内に在れば徒らに事故多し外交が寧ろ有利　甲と子と癸が吉
●六白の人　英氣を養ひ後日に備ふべき日突進は害あり　甲と丙と午が吉
●七赤の人　奇策妙案を弄するときは却て窮地に落込む　丁と庚と辛が吉
●八白の人　思ひがけぬ事の生じ易き日人事は總て注意　庚と壬と艮が吉
●九紫の人　引續きて幸運なる日氣根の限りを盡すべし　丙と庚と辛が吉

壽々木米若口演會
日時　六月十八日より三日間
場所　記念公會堂
讀者優待割引券
本券持參者に限り入場料一圓八十錢のところ五十錢引き（但大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

豪壮を極む力走の跡・三度びの覇名決す

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價（郵税一ヶ月壹圓／一部五錢）
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢／特別一行貳圓五拾錢）

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用（3）三二二五／營業局專用（3）三三〇〇）

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

覇星大連軍に輝やく

新京第二位へ、大會恙く終了

満洲國と生死を共にすると言ふも過言ではない、時代とともに更に新たなる使命内容を包藏して飛躍する新京、吉林間百二十キロに亘る大マラソンは本年よりは本社並びに盛京時報の両社に加へるに大満洲帝國體育聯盟、協和會首都本部、満鐵新京支社の強力な機關と主宰をわかち、その他京吉両市公署等他各方面の絶大な後援を得その競技本質に立ち至れば、若き満洲國スポーツ界の全面的發生に伴ひ、日満両チームの區別を敢然撤廢し、眞に日満一體協力一致を示現する混成組織とする等、参加數こそ前回より減じたとは言へ内容に至つては文字通りの拔萃チーム七都市、省代表により二十日の佳日をトし恒例の如く満洲國發祥の聖地水都吉林驛前を午前八時勇躍出發、一路西下の華々しき爭覇の幕を切つて落したが、健脚にまかせる選士の目まぐるしいリレー、またリレーに、波瀾幾變轉、全満の視聴を一鼓一動させつゝ本競技の持つ使命を遺憾なく發揮して遂に午後四時十分十七秒大連チームを一着に新京神社々前に迎へ、最後に錦州省チームを午後五時三十七分二十四秒ゴールテープを切らせるまで、炎熱の下に喘れて後止む大接戦にも拘はらず一人の落伍者もなく本大會の完成に精根の限りを盡し、遂に三度満洲スポーツ界に不滅の光を與へる大炬火は煌々とさし燈らされたのである、されば勝敗は時運、論ずるに足らず、この偉業達成に土となり石となつた全参加諸氏の榮光を更に讃してまた來ん大陸の初夏の燦然たる陽光を俟たうではないか！

優勝旗授與式

東京大會へ努力（審判長の講評）

晴天に惠まれて第三回京吉マラソンも錦州チームのゴールインを最後に無事終了引續き六時より神社前に於て優勝旗授與式を擧行した、開會の辭に次ぎ大連チームの三隈選手出場チームを代表して徐吉林市長より植田新京市長事務取扱へのメッセーヂを讀み上げ韓財政部大臣より優勝チーム大連軍主將三隈選手に優勝旗並に賞品を授與續いて審判長満洲陸上競技協會理事長桑原氏より

各チームの記録をみるに五分乃至十分の差で非常に接近してゐるがこれは満洲のマラソン界の實力が向上して來た證據で實にうれしく思つた、希くば東京オリムピック開催迄には各國と比して劣らぬ實力を養ふ樣益々努力して欲しい

との講評があり、終つて韓財政部大臣

今度の競技の特色は日満両國人とも仲良くチームを編成して戰つたことで民族協和の立場からみても非常にうれしかつた

と一場の挨拶を述べ最後に大會副會長文教部總務司長皆川豊治氏の發聲で萬歳を三唱、選手始め列席者之に唱和し茲に意義ある大會の幕を閉じた（寫眞は桑原審判長の講評）

目覺しかつた首都警察傳書鳩の活躍

第三回京吉マラソン大會は各方面の絶大なる後援と援助により豫期以上の效果を收めたが、中でも首都警察廳では立儀警長が飼育の傳書鳩二十餘羽を携へ吉林スタート以來途中各仲繼所から刻々興味ある戰況を報告されたことは本大會に錦上更に華を添へるものとしてまことに感謝に堪へない、使用鳩は二年生でなほ訓練中であるが、吉林新京間を僅かに數十分間で飛翔し完全に使命を果したことは特筆すべき偉功で各方面の賞讃を博した

少年團活躍

京吉百二十キロマラソンは全市の視聽をあつめただけに決勝點新京神社前附近は立錐の餘地無きまでの人出に雜沓を極めたが、新京少年團西廣場隊が好意的に出動奉仕されたゝめ交通事故一つ出さなかつたことは係員を感激させた

"昨年の雪辱が出來て申譯けが立つた"

喜びの大連軍、多田選手語る

第一着の榮冠を獲得した大連チームのラストコースを走破した多田秋衛選手は餘裕綽々としてテープを切つたが、同僚に抱へられたまゝ汗を拭き々々語る

大體私は千五百メートルが得意ですが、今日の第十コースは十二、八キロあつたのです、かねてトラックでばかり練習してゐるためどうも思はしくゆきませんでした、マラソンをやると何時も一哩位のところで横腹が痛み出して暫くするとなほるのですが、今日は全コースを通じて痛んで参りました、トラックばかりで練習してゐてたまに石道やアスファルトを走るのが悪いのでせう、スピードを始めから出し過ぎたやうにも思はれます、スピードを出し過ぎぬやうに全線に亘つて抑へてゐたのですが、それでも出しすぎたのです、昭和八年ごろ早稲田で千五百の第一選手でゐたのですが足を痛めて四番位ひ落ちたのですが段々調子もよくなつて來てゐるやうですから今年の秋までには千五百を三分台に短縮したいと思つてゐます、まあ各選手が頑張つたお蔭で第一着となり昨年の雪辱が出來たのが何よりの大連への土産です

第二着新京軍

于選手談

又第二着には入つた新京チームの于希渭選手は語る

私は元來八百メートルの選手です、自分が前走者の後を繼けてよく走り得たのは日ごろの不斷の稽古の賜と確信を持ちました、時間こそ少いが雨が降らうと矢が降らうと毎日午前中は街道を走り、午後はトラックで必ず稽古してゐます、都合が出來て二、三日も續けて練習をやめると體の調子が變になり、また練習を始めると體の調子はよくなる位で丸で走ることが私の體には藥といつた樣なものです、京通驛傳マラソンの際は腹の具合が悪くて遂ひに参加出來ずに新京の方々に氣の毒でたまりませんでしたから今度こそは死んでも参加せずば申譯けないところであつたのです、それに總務司長（文教部）からも激勵されてゐたので決死の覺悟で力走した次第です、何といつても不斷の稽古が最も必要だと思つてゐます

1ゴール新京神社前を埋めた大觀衆 2優勝の大連チームへ韓大會長より榮ある優勝旗授與 3大會を恙なく終了して韓大會長の挨拶 4榮冠を獲得した大連チーム 5郷土軍のため萬丈の氣を吐いた第二位新京チーム 6萬歳の鯨波に迎へられて大連チーム多田選手のゴールイン

鐵脚輝しき足跡印す

民族協和の國防的重大性
建國精神を顯現 世界動亂に對處せん

協和會中央本部指導部　古海忠之

日本帝國が國際聯盟脱退に關し下し給ふた詔書に「非常の時難」と宣はせられた事態は、依然として繼續し近時益々其非常時性は激化されつつあると申上ぐる事が出來ると存じます、日滿兩國が將に當面して居る非常時局は決して一時的突發的のものではなく又東洋のみの問題でもありませぬ(寫眞は古海忠之氏)

世界混亂の怒濤

洋の東西を問はず國家形體の如何を論ぜず全世界は今や一大變動期を經過しつつあるのでありまして、之を如何にして克服するかと云ふ深刻なる苦惱が非常時局として、現はれて來て居るのであります 過去に於ける國際的又は國內的制約及び舊來の文化によつて築き上げられた世界機構や國の秩序が斷然として分解し更に新なる世界並に國家機構の編成をするのでなければ到底國運民命を維持する事が出來ず世界各國何れも夫々の形に於て此の世界變革期の波濤を乘切らうと努力苦鬪を重ねつつある有樣であります、西歐スペインに於ける動亂、ナチスドイツ、ファッショイタリーの蹶起更にソヴイエートロシアの內亂等現在世界各國に繼起しつつある現象はその何れを取るも皆單なる勢力爭ひとか舊來の均衡維持とか云ふやうな一時的紛爭ではなく悉く舊來の國家體制の矛盾より來る深刻なる歷史的轉換を意味する動因から生じないものはないのであります、此の傾向は獨り歐米諸國に限局せらるるものではなく、同樣の動きが凡ての世界諸國家を襲ひつつあるのでありまして、好むと好まないとに拘はらず嚴たる事實として世界諸國民の生活を動かしつつあるのであります、此の世界的動搖期にある各國は、故に緩急の差はあれ何れも非常時局に當面して居るのであります、英國もドイツも又日本も滿洲國も世界的非常時の一環を爲して居るのであります

故に世界の凡ゆる國は何れも其の國力を結集し、精神的及物質的結力を集中して、他に對應せざるを得ない狀態であります、自由主義思想並に諸制度は事實の上に於て破棄せられつつある狀態であります 國際聯盟乃至自由主義的世界機構は終焉を告げ、又ソヴイエートロシアの標榜せし第三インターナショナルの理想現實は之を否定し一國社會主義の殼內に立籠り世界は益々國家的對立狀態を爲しつつある

而も此際之等諸國家は其の指導原理に於て又集結せられたる國家的諸力に於て皆相伯仲し嶄然として他を指導し新しい世界機構再編成を爲すに足る實力を有する國家が現れないのでありましてこの爲に世界諸國は夫々對立抗爭の混亂を重ねるのであります、若し此の狀態を放任して眞に之を克服し、世界の明日の建設を指導するに足る國家出現がないならば軈ては諸國家間の對立抗爭極まりて戰爭を生み世界を破壞の深淵に陷沒せしめるに至るのは明瞭であります 而してこの新世界建設の指導者たるに足る資格は國力の充實並に不滅の指導精神があつて舊來の文化的矛盾を救ひ得るものでなければなりません 即ち常に現實の對立抗爭を威力を以て制御し得ると共に鮮明に理想を掲げ指導精神に依つて或は徐に世界機構を理想的の所へ持つて行き得るものでなければなりませぬ

日滿の勢力を統合「東亞の安定へ」

其の意味に於て東亞の盟主である日本帝國の使命は重且大であると信ずるのであります 我が滿洲帝國は盟邦日本の非常時克服の大使命を其の使命とし其の精神を精神とし兩國一體となり理想力と實現力とを統合して世界に比類なき關係を完成し以て他を同化し東亞延いては全世界に新たなる秩序を與へ樣として努力しつゝあるのであります

此の國際的對立の激化せる時代就中ソビエート聯邦の積極的極東政策の遂行は依る對蘇關係の尖銳化が其の極點に立至りつつある現狀に鑑みまして遺憾なき考慮と充分なる準備が爲されねばならぬことは固より當然であります、日滿兩國の統合的能力を飛躍的に向上せしめ恒久的軍備を速成する必要が生ずるのであります。

國家間の生存競爭を解決するものが實力である限り此の實力なくしては自己の保存も出來ないし況や理想を世界に宣布することは思ひもよらぬことであります、現在苟も獨立と隆昌を希求する國家が國家存立活動の保障たり推進力たるべき國防力の軍備に最大の犧牲努力を拂ひ國防を以て國家生活の最も重大なる要素とするに至つたことは固より當然であります。滿洲國に於きましても外敵の侵入及攻擊に對して國家を防衛するは固より國策遂行に對する各種の防害を排除し、肇國の理想たる萬民協和の實を顯現する爲日本帝國指導の下に又日滿兩國相共同して必要なる防力を具備し相合して無敵の軍備を持つことに努力して居る次第であります。

申す迄もなく國防力の根幹は軍備であります、然しながら單に軍備のみを以て足れりと爲すことは出來ません、國防は軍備、經濟、思想其の他有形無形の要素を網羅せる國力に立脚するものでありまして現代に於ける國防の爲には物質的、精神的、物心的兩方面を綜合渾一したる力即ち國力の充實を圖ることが最も緊要なることであります、即ち軍備の外に國家の經濟力、思想力等の一切が國防の要素を爲すものであります、殊に思想力換言すれば想思國防に何れの國に於ても非常に力を入れて居るのでありまして此の問題は延いては種族の問題となり、やがて民族の問題を形成するものであります、申す迄もなく我滿洲國は建國の肇より各民族共存共榮以て樂土を造成することを國是として居ります、國家の特殊なる性格即ち色々の民族に依つて此の國が出來て居るといふ事に依つて、特殊な形をとらねばならぬのであります

肇國の理想に「五族歸一」

民族が單一である國に於ては全國民が直ちに思想的結束を固め、國民精神を發揮することが出來、それ丈國防に於ける思想的統一は容易でありませう、然し複數民族國家に於ては特殊な工夫を必要とするのであります、國によつては國民思想の統一を圖る爲に他民族を徹底的に放逐し或は之を壓迫制禦して僅かにその目的を達し樣として居る所も有るのであります、又國內に多數民族が雜然と併存して居る爲めに其の統一に惱んで居る國も有ります 我滿洲國に於ては固より他國の如く民族的利己主義をとらず他民族を奴隷的に搾取することを排し、又徒ら各民族が雜然不統一なる狀態に滿足せず各民族が道義仁愛に依り統合歸一することを本義として居るのでありますつまり建國精神に基き互に相協和し相協力して我が國を育てゝ行く事を建前として居るのであります、各民族が建國精神に歸一して行くといふ事が即ち我が國に於ける思想國防を充實する事になるのでありまして民族協和といふ事は我が國が現下の非常時局に對處し之を克服する爲に缺く事の出來ない國家の要求であると言はねばなりません、我が國に於ける民族協和といふ事は右の樣に、國防國家としてどうしても必要缺く事の出來ないものでありまして協和會存立の意義も亦此處に存するのであります

滿洲在駐各民族はよく我國の現狀と四圍の狀勢とを認識して之を克服するの途は協和會機構を通し一に各民族協和して國民として統一を持續することに猛省努力しなければならぬと信ずるものであります 如何に軍備が充實しても又產業が振興しても建國本義を忘却し各民族互に相反噬するが如きこと有らば國民としての統一は直に亂れ國防國家の思想的、精神的統一は一朝にして土壤し國家目的の遂行は不可能に終り軈ては國民塗炭の苦しみに陷沒すべき宿命を各牢記せられ度いのであります 元より各民族は夫々言語習慣を異にし感情意識相同じからず一口に協和と云つても決して容易な事ではありませぬ、從て各民族は相互に其の特殊性を確認し徒らなる民族的偏見我執を一擲して自淨自戒、以て國民としての大乘的氣分を涵養し思想精神を統一して國家全體の發展の爲めに大理想實現の爲めに謙讓なる氣振を以て相協力しなければなりませぬ。斯くして各民族が自らの長所を發揚して他を誘導し其の短所を去つて相携へ相俟つて渾然五族協和の統一體を形成する事が出來、やがて一朝有事の際に國を護る大きな力となつて現はれて來ることを考へなければなりませぬ。

然も民族の協和は國防的要求を充たす手段であると同時にそれ自身滿洲建國精神の內容であり、之を一步實現することに依つて世界民族協和の理想が一步實現の步武を進めた事になるので有ります

一度眼を放つて世界に於ける民族關係が如何なるものであるかを眺め內我國の民族協和の大精神を顧みる特我國の特色並に世界に恢弘するに足る國是を自覺することが出來るのでありませう

世界の諸民族の中、或るものは他民族を强權に依つて抑へ其の自由を奪ひ、それに依つて自民族の繁榮を企てつゝあるものもあります 或るものは自民族の優秀を誇つて同國家內の他民族を排斥しつゝあるものもあります、或るものは各々民族的利巳主義を揭げて陰慘なる抗爭に國力を消磨しつつある國もあります

協和會の使命

何れも何等民族間に道義仁愛による協和を建國精神とする我國の如き秀拔なるものはありません、諸國が民族的對立に抗爭に國力を浪費し、又戰爭の慘禍に陷落せんとしつつある時我國は、ひたすら民族相協和し國防國家の實力を固め更に之を擴充せんとして建國工作に專任努力しつつあるのでありまして日滿協力して空に陸に精銳なる軍備は破邪顯正の大乘劍として整備を急ぎ、又廣義國防の要素として經濟的、政治的建設も進行し更に民族協和に基く思想の統一、國民の精神動員が完成組織さるるようになれば我國威の發揚、王道の宣布も蔽よせう。非常時局の克服はかくして完全に遂行せらるるのであります

我が協和會の最も重要なる使命の一は民族の協和に依る理想國家の建設に在る事は今更申上げる迄もありませぬ、之に依つて世界に於ける民族問題の解決に一大光明を與へると共に東亞安定の確固たる礎石を置くものであります。此の機會に於きまして協和會諸工作の重要性を深く認識せらるると共に此の非常時局に對處すべき本會の使命に思を致され協和運動の發展完成に擧つて協力せられん事を終に臨み切望して止まざる次第であります。

獨裁慾に伴ふ恐怖政治の現れ
吹荒ぶ"赤露の嵐"

【ワルソー十八日發國通】赤軍の闘將トハチエフスキー氏以下八名の高級幹部獨裁慾と恐怖におのゝくスターリン氏の兇刃に斃されて以來赤軍の動搖は日に日に增大し全く統制を失はんとしてゐる狀態である、今回の事件に關聯して內務人民委員部員に逮捕された赤軍將校は實に六百名を突破し事件はますます擴大して極東方面にも飛火し、極東軍總司令ブリッヘル將軍の片腕と稱され且つソ聯邦を慄へ上らせてゐたゲ・ペ・ウ極東部長デリバス氏も逮捕され、極東卅餘區のゲ・ペ・ウ管區司令部等にも相當の打擊を與へた模樣である、極東總司令ブリュッヘル將軍が今回の裁判官に任命されたのはスターリン氏が彼に對する信用を表示したものといはれるが、一方また彼をモスクワに誘ひ出して今後機會を見て逮捕せんとする奸策とも察せられる節がある、さらに注目すべきはスターリン氏がモスクワおよびレニングラードの軍管區司令官にウオロシロフ氏の信用厚きブジョンヌイおよびドベンコの兩軍を配し地形的に重要な兩都市の警備を嚴にし、暴動勃發に備へたことである、今回の事件はスターリン氏の獨裁慾に伴ふ恐怖政治の現れであつて、今やスターリン氏は今回の事件を契機として自巳分解の第一步を踏み出したものと觀察される

鐵道官吏逮捕 部內に怠業勃發

【モスクワ十八日發國通】赤軍將星の處刑以來ソ聯邦各地にわたり政府各機關に異分子掃蕩の工作がつゞけられてゐるが、十八日タシケントにおいて中央あじあ鐵道の官吏七名が逮捕斷罪されたといはれる、ソ聯鐵道機關グドック紙の報道によれば鐵道部內は全く犯罪人の巢に等しく、すでに修繕怠業により數十臺の機關車は運轉不能に陷つたと傳へられる

中歐三巨頭會議 ソ聯政情につき

【ベルグラード十八日發國通】チエッコ首相ホッザ、ルーマニア首相タタレスコ並びにユーゴースラヴイア首相ストヤデイノヴイッチ氏等三巨頭は、十六日會談をとげたが、右會談においては特にソ聯邦の政情につき協議したと言はれる、會議の主要項目として擧げられるところはつぎの通りである

一、赤軍將星の處刑その他ソ聯邦の政情と歐洲政局への影響
一、ハンガリー政府の再軍備要求
一、ドナウ經濟懸案

ヤ將軍は反逆者 將軍夫人斷定

【ベルリン十九日發國通】トハチエフスキー元帥と共に處刑されたレニングラード軍管區司令ヤキール將軍の夫人は十八日ブラウダ紙上で同將軍を國家に對する反逆者と斷定した、因に一九三四年六月八日の法令によれば政治犯人の家族は人質として逮捕される惧あり、夫人は逮捕を避けるために將軍を論難したと見られるが、ト元帥等の夫人も同樣の擧に出ぬ限り流罪に處せられるのではないかといはれる

宣詔記念建造物の礎石續々集る
日滿兒童が礫に托する一德一心の結實

特別市公署がかねてから輝く宣詔記念建造物の礎石とすべく前市長韓雲階氏の名を以て全滿はもとより日本全土の各中、初等學校に依賴して由緒ある各地の礫石を蒐集中であつたが日滿學童の眞情を意義深い建造物の礎石に結ぼうと言ふこの企ては見事結實して今日までに集つた礫石は約二萬五千個に上つたので市公署ではこれを新京中學、新京商業並びに敷島、錦ケ丘兩高女に分配し目下生徒の手でこの尊い礫石の記錄を殘すべく各地別に石のもつ由緒其他を整理中である

中島鐵相 代行委員留任

【東京國通】鳩山代行委員は十九日中島鐵相を訪問し、來月中旬より外遊することに決定したのでこれが挨拶を兼ね今後の黨務につき種々懇談を交し、殊に中島鐵相が鐵相就任に伴ふ總裁代行辭任の意向を洩してゐることに對して「入閣によつて代行委員をやめることは將來黨の總裁はこれを辭さなければ入閣出來ないと言ふ先例をつくることにもなり、又黨內和平の爲にも思ひとゞまつて貰ひたい」と要請したが、中島鐵相も黨內の要望を無視してまで强いて辭任する意志もない模樣なので結局留任するものと見られる

新體協專務に鄕理事決定

【東京國通】專務理事問題にからむ水陸兩聯盟の交渉は、圓滿解決をみたので體協はいよいよ新專務理事を決定すべく、十九日午後一時卅分から緊急理事會を開き協議の結果鄕理事を滿場一致推薦、次回の理事會で正式決定することを申合せた、ついで左の事項を決定した

一、日本選手强化委員會委員長に平沼亮三氏を決定
一、國民體位向上に關する委員會委員長に末弘嚴太郎を推薦
一、兩委員會の幹事以下の編成は委員長一任のこと

海軍豫備練習生志願檢査規則改正

【東京國通】海軍省では今般海軍豫備練習生志願者身體檢査規則を改正し、新たに海軍豫備補習生を附加することゝなり、廿一日附官報をもつて右改正規則を公布、直ちに施行することゝなつた、即ち從來の豫備練習生は各地方の中等程度の商船學校卒業者に對して海軍において六ケ月間教育をなして豫備一等兵曹の資格を與へたものであるが、今般の改正規則では更にこれが範圍を擴大し、商船學校卒業者でなくとも政府が船舶として公認してゐる船舶に乘組み船員として海上勤務をしてゐるものが豫備練習生を希望した場合、六ケ月間關係兵團において必要なる教育をなし、この教育を受けたる補習生はその後四ケ年間に二ケ年だけ前同樣海員生活を經驗した場合、一等兵として豫備役に編成され、同時に兵役の義務を完了したことになるものである尙豫備練習志願者の身長は百五十二糎であつたが、同時にこの點も百五十糎に低下改正された

士官學校採用人員 二千二百名

【東京國通】陸軍當局では國際情勢の推移につき愼重檢討を進めた結果さきに發表された士官學校採用人員數一千名をもつてしては到底量質とも國軍の要求に應ずることが出來ぬといふ結論に達したので取敢へず採用人員を一躍二千二百名に增加、出願資格についてさきに滿十六歲以上廿歲となつてゐたのを二年延長して廿二歲までとすることに變更、同時に入學期日を明年四月一日の豫定から本年十二月一日に繰上げ、採用試驗の學課も中學第四學年第二學期終了程度から第一學期程度に引下げられることになつた、この修正による新採用人員二千二百名の數字は實にわが陸軍創始以來のレコードを作るもので幼年學校、經理學校を併せ明年度の將校生徒採用豫定數は實に二千七百名强に達する

朝鮮紡織 倍額增資に決定

【東京國通】朝鮮紡織株式會社(資本金五百萬圓、全額拂込濟)では、今回資本金を一千萬圓に倍額增資することに決定した、右は子會社たる營口紡績工場の設備擴張(三萬錘增加)資金の一部に充當するものである

上村東亞第一課長渡支

【東京國通】廣田外相は就任以來圓滑なる外交に關しても陸海軍兩當局との連絡を緊密にし近く三省會議を開く段取りをつけてゐるが、從來の經驗に鑑み出先當局と中央部との連絡完全を期する必要を認め、これが事務打合せの爲十七日東亞局の佐藤第二、花輪第三兩課長を渡滿せしめたが、十九日さらに上村第一課長を渡支せしめることに決した、同課長は上海、南京、北平その他各地を歷訪、現地當局と今後の方針に關して種々打合せの筈である

日米電話料金値下

【東京國通】遞信省ではかねて對外貿易の進展、國際親善に資するため、さきに對歐洲の國際電話料金を値下げしたが、今度米國側とも交涉成立、七月一日から左の如く料金改正を行ふことになつた

サンフランシスコ　現在通り
カンサス地方　八十圓(二圓下げ)
シカゴ　八十七圓(五圓下げ)
ニューヨーク　九十五圓(七圓下げ)

鮮魚小賣相場(六月十日)

品名	最高	最低
活鯛	一〇〇	三九
氷鯛	六〇	二四
中小鯛	…	…
カスゴ	…	…
チコ鯛	…	…
チヌ鯛	四〇	二五
アマ鯛	…	…
イセエビ	…	…
エビ	六六	四〇
車エビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	三〇	二八
マナ	二一	…
マス	五二	三〇
サワラ	三四	二八
スズキ	二九	二八
ニベ	二七	一五
アジ	二五	一三
サバ	一四	七
赤ムツ	…	…
アコウ	…	…
メバル	二一	一三
アブラメ	一七	…
鰯	…	…
タコ	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	四六	四四
甲イカ	二九	二五
小イカ	…	…
ヒラメ	二四	八
カレイ	七	五
星カレイ	…	…
目高カレイ	八	六
連長	…	…
カナガシラ	六	五
コノシロ	…	…
コチ	八	…
オコゼ	…	…
キス	…	…
サヨリ	四六	八
アナゴ	二八	二〇
白魚	…	…
鮑	…	…
カキ	…	…
帆立貝	二一	…
赤貝	…	…
蜆貝	一〇	二
ムキミ貝	…	…
鮎	四	…
カニ	一六	一三
(切り身相場)		
梶木	六五	四五
ブリ	…	…
ヒラス	四五	三〇
サワラ	五〇	三五
ニベ	三〇	二〇
ヒラメ	三五	一五

天氣と氣溫

けふの天氣　南寄りの風晴時々曇り
日の出　前四時五六分
日の入　後八時二四分
月の出　後六時一〇分
月の入　前二時四一分
きのふ氣溫　最高　二九度七　最低　一八度七

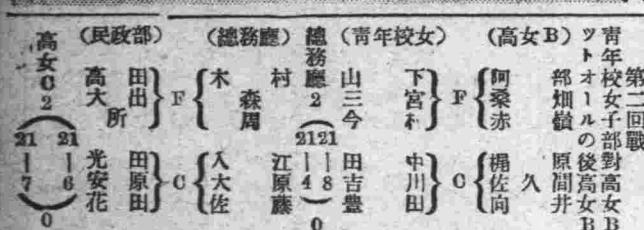
新京第二位の報に沿道の歡呼沸く
所要時間八時廿分五四秒
稱讃裡に堂々の凱旋

午後三時半、燒けつく樣な炎暑にペーブメントもふくれ上りカン〳〵と照る六月の午後の陽ざしを物ともせず手に手に赤い應援旗を持つて今や遲しと我等が勇士を待つ觀衆は南關から新京神社のゴール迄沿道の兩側は文字通り水も洩らさぬ人垣で埋められ速報板の前に、舖道に、馬車の中に國都は擧げて京吉マラソン一色の昂奮で塗り潰された、選手の國都入り今や遲しと待つことしばし四時十分前本社旗を先頭にした自動車が「もう十分で選手は新京に入ります」と知らせて來た、道行く人々の足ははたと止つた「何處のチームが先頭だ」「新京か大連か」交す

人々の聲と共に路地から、家から或は何處からとも知れぬ人の波がだん〳〵と濃くなつて來た四時ぽつかりと人波の向ふに黑點が現れた、だんだん黑點が大きくなりはつきり眼前に現れた、榮冠の選手は大連チームのラストランナー多田選手だ悠々燒けつく舖道をすべる王者多田君兩側に湧き返る聲援に迎へられ、送られて城内の雜沓を突き拔け切りぬけ日本橋へ！確實な走法でゴールへ突進する、途中金泰洋行附近で胸を押へて一寸立ち止つたが再び力走を續け中央通に出るや忽ちラストスパークも物凄く其のまゝ熱狂する觀衆に迎へられてゴールイン、聲援、拍手、爆發した昂奮、あゝ榮冠は遂に遠來の勇士大連チームへ！時正に午後四時十分十七秒所要時間八時間十分十七秒で前年の

記錄を破ること二分餘の好成績である、續くは誰か？「この次は新京チームであります」メガホーンが知らせる「それつ！」待ちに待つた新京チームだ、昂奮と感激の坩堝、人波がワーとどよめく、この頃新京チームのホープ于選手さすがは地元選手だけあつて大連チーム多田君に優る數位の聲援を受け乍らゴールへ必死の力走を續けてゐた、やがて十分程經つて于選手の姿が驛前をカーブして中央通を眞直にゴールへ突進して來た、亂れ飛ぶ應援旗熱狂する聲援、拍手の嵐、四時二十分五十四秒我等の勇士于選手は第二のテープを切つた、感激のクライマックス人々は唯我を忘れての大騷ぎだ、この瞬間こそ實に第三回京吉マラソン大會當日の壓卷であつた惜しくも榮冠は強豪大連チームに讓つたが終始善戰又善戰ベストを盡して

戰ひ大連チームの牙城を脅かしたファイテングスピリットは全く堂々たるものがあり、敗れて悔なき一戰であつた、七分遲れて四時二十七分十六秒奉天市チーム韓選手小軀汗みどろとなつて彈丸の樣にゴールへとび込んで三着となる、續いて吉林劉選手四時卅五分三十四秒テープを切つて四着、五着の奉天省チーム揚選手は四時四十一分二十八秒、ハルビンチーム金光選手は五分程の間を隔てゝゴールインして六着となる殘るは唯錦州チームのみとなり、昂奮さめきらぬ觀衆は既に勝負が決定してゐるのに神社前を去らうともせず

六着のハルビンチームから遲る事約一時間五時三十七分二十四秒に□選手息せき切つてゴールへ入つた、假令殿りでも良く最後迄戰ひ拔いた錦州チームに觀衆は唯わけもなく立派なスポーツマンシップを稱讃する拍手を送つた

各コースの戰況（夕刊以後）
吉林劉君力走 大連と競合ふ（第三區 第四區）

（三區）全コース中最長距離でありまた丘陵起伏する最難路としての第三區は其人選にも強豪を進した關係か戰ひも白熱化して來た、トップの大連は昨年本コースに優勝せる強豪土井田君を配し萬全を期したが吉林劉選手力走また力走トップの土井田君に肉迫、二選手共奉市、奉省、新京をずつと放して追ひつ追はれつ手に汗を握らしめた接戰の後ゴール直前に於て百戰練磨の古豪土井田君を追ひ拔きトップに立ち思はず吉林軍に歡聲上り第四區走者に繼ぐ長軀の奉天市趙選手は堅實に自己のペースを守つて第三着、續く哈市、奉省、新京は一團となつて四位を爭ひつゝ力走を續けたが、哈市程選手、新京金選手共に努力なつて四、五位と奉省を追ひ拔く、錦州ははるかに遲れて競爭圏外にあり早くも鬪志を失ふ

（四區）第三區に次ぐ難コースとしての第四區は唯〻自己のペースを守り後は托すと言はれてゐるだけに選手にとつても鬪ひにくいコースであるが、その關係か鬪ひもさしたる變化もなく依然として大連、吉林他をはるかに後に眺めトップを爭つたが、大連の栗山選手の健脚は吉林を約八百米餘離す、虎視眈々と奉市に肉迫しつゝあつた六位の奉省張選手ピッチを上げ力走よく努めて四位を獲得奉

死線を起えて闘つた 桂〔新京〕選手の奮戰（五區―七區）

市との距離を縮めると共に本區間記錄の第一位となる、哈市また新京を拔いて順位逆轉

（五區）戰ひは早や前半を終らんとする第五區に入る、三、四區の難路に變りなだらかな丘陵の一つの外後は坦々たる路面だ、選手は積極的にピッチを上げセーブした自己の力を使ひ盡しているコースである、初夏の薫風曠野を渡り大豆畑の葉は白銀に波打つて颯然たるものあるが、向ひ風と高い日は灼熱を呼び鐵脚には難物だ、沿道の農民また今日の盛事に接せんと全村總出、畑に鍬するものもまた手を休めて選手への聲援を送り五族協和の美しい姿に消ぐましさを覺え戰ひは高潮の一路を辿る、大連、吉林依然として一、二位を爭ひ接戰に次ぐ接戰を續け本コース第一位の記錄を得た吉林徐選手熱汗淋漓大連を追走したるも拔く能はず惜しくも卅秒餘を殘して第六區へ讓る、大、吉にはるか引き拔かれ一、二着は望み薄ゝとなつたもの、第三位の記錄を引離してゴール、三度形勢を逆轉せしめ覇權いづれに期するものか逆睹し難いものあらしめた、兩者の力走に一二位の獲得には望み薄きものあるとは言へ奉市、新京の鬪志益々旺盛にして新京、馬選手火を吐く意氣を以て奉市を追ふ

途中馬選手の左足にはいた運動靴は破れ裏釘は足裏に立つて鮮血タラ〳〵とした〻るが肉迫すること後三分餘眼前に敵の姿を眺めてなんで一刻の猶豫があらう、瞼に流るゝ汗を拂ひ、齒を喰ひしばつては苦痛に堪へ滿洲魂をこゝにありとピッチにいさゝかの狂ひなく、第七區走者桂君に繼ぐ、奉省、哈市、錦州はるかに遲れたりとは言へ、棄權などの弱音いさゝかもなく闘志滿々として力走す

（七區）午後二時前後第七區の戰ひは灼熱の陽光地上に火を呼び、選手の意氣暑熱にゆだりつゝも火を吐き國都のゴール切迫と共に激戰高潮の波に乘る吉林優勝をめざして力一杯の力走だ、強豪大連の肉迫を退け依然として三分餘の距離から一歩も寄せつけず第八區へ繼送した、追ふ者追はれるもの担々たる二つの影に變化はなくとも個々の魂は〃勝たむ〃かなと火花を散らしてゐる、一方かはらず三位の爭奪に奉市新京との戰ひ正に肉彈戰である新京桂選手コース後半に於て奉市田島選手に肉迫ぴたつりと喰下る、拔きもせず拔かせもせず並行のまゝ第七區ゴールを目指す、凄烈な白熱戰である後三百米―新京桂選手ピッチを上げんとした、糞！田島選手また頑張つた、どうしたのだ桂選手の腰はフラ〳〵とふらづいた、見るまに顏面蒼白、ピタリとピッチを落した、魂の拔けた如くに、後、二百米、百米危い！正に倒れ相だ付添ひの自動車から一齊に顏が出された「歩けー」「頑張れ」どちらをとるのだ、だが桂選手はうつろの如く蹌踉として一歩、一歩口唇に白く泡立て昏倒の直前、さつき迄の闘志滿々たる桂君の姿は見出せない唯眼光に死線を超越した闘志が光り目前のゴール線上にある友軍の勇姿にそゝがれてゐる、悲壯な姿だ、午後二時一分二十三秒襷は友軍の手に渡された然し桂君は線上にバタリと倒れ人事不省に陷へつた〃倒れて後止む〃正に男子の本懷だ、この悲壯な男性美に俄然新京軍の意氣は上つた

吉林凌君倒れ 惜しくも四位に墜つ

（六區）坦々たる路面、緣野を縫ふ白線一條を綴なす汗にあへぎながら力戰また力戰一路國都をめざして韋駄天、戰ひは大連、吉林の一位の爭奪、肉迫また肉迫奉市に迫つた新京との鏡走に興味を呼んだ、吉林錢選手大連の久世選手と猛烈にせりあひよく頑張つて約四百米しめる、奉省また哈市をぐつと引きはなし哈市軍の面上に一抹の暗澹漂ひ錦州軍殿りとしての運命を徹底的ならしむ二國の選手にも猛烈な肉彈戰が展開される、殊に第六位の新京白選手は物凄い力闘を續け奉省、哈市を拔き、奉市の牙城に後四分迄喰下り新京軍に會心の笑みをそつともたら

（八區）暑氣愈よ加はり各選手共苦闘の樣に見うけられた、新京から廿三粁皇帝御野立記念碑の坂下の附近で、新京の外山君力闘遂に奉天市の林君を拔きラストへビーで刻々に林君と距離を大きくしたトップを切つて居た吉林の凌君第九中繼所を約六十米前にして大連の强豪廣川君に追ひ越されたとたんに暑さのためバッタリ倒れ約十七分人事不省に陷りこの間に新京、奉天市相次いで追ひ越し監督、附添の介抱で漸く意識を恢復中繼所に急いだ倒れてもなほやまぬ意氣に一同感嘆す

（九區）十區は順序に大差なく新京、吉林よく奮闘したが遠く大連に追ひ付くべくもなく大連一人先んじて芽出度くゴールインす、約十分おくれて新京なほ七分おくれて奉天市が到着した、全走程百二十キロと云ふ大マラソンにかくシーソー的ゲームを演じ僅か十分か七分の差でゴールインしたことは各チームの力量が大差ないものと見てよからう

吉林市長メッセーヂ

京吉國道驛傳マラソン大會は愈よ回を重ね茲にその第三回を迎へたり今回各省、市の代表選手に日滿の別を設けず混成チームを以て參加したるは兩國間の融合提携を具現せるものにして、一德一心の精神は政治より已に體育に及びたりと謂ふべし

今や列國は唯利を是れ闘り詭計詐術到らざるなく、戰機正に一觸即發の形勢にある際東亞の一隅に獨り我が禮讓協和の邦嚴として存立す、日滿兩國國民は須らく茲にかへりみて奮〻すべく我が京吉兩市民に於けるや固より云ふを俟たざる也こゝにマラソン選手に托して此の意を致し協力勉勵せられむことを希望すると共に謹みて貴市長並に市民の健康を祝す

康德四年六月二十日

吉林市長　徐家桓

新京特別市
植田代理市長閣下

炎熱下に接戰數合 二組共敷島高女優勝
排球女子大會終る　本社主催

新綠に圍まれた白線鮮やかな三ツのコートに一球、一打巧妙な球捌きをみせて潑剌たる國都女性の健康美を讃へる本社主催第五回全新京排球大會女子の部は廿日午前八時半から敷島高等女學校コートに於て盛大に擧行された、此の日天氣快晴なれど炎熱やゝ暑く出場選手を苦しめたが、何れも元氣一杯終日明朗なゲームを展開して場を埋める觀衆をしば〳〵その美技快球に醉はせたが、結局A組リーグ戰では敷島高女A組豫想通り強く二戰二勝して三年連續優勝の榮譽を擔ひ、B組は前年の優勝青年學校女子部と敷島高女C組の爭覇となつたが、接戰の末二對一にて遂にこれまた敷島高女の優勝に歸した、かくして國都女子排球競技界の向上發展に有意義な成果を收めた本大會は午後五時半目出度その幕を閉ぢたなほ夕刊既報後の戰績は次の通りである

Bクラス

第二回戰
青年校女子部對高女Bは一セットオールの後高女B棄權す

（高女B）F {阿桑赤} C {梶佐向} D {岡榊高}
部畑嶺 原間井 村田石 久
（青年校女）F {下宮本} C {中川田} D {田中村}
總務廳2（21―18 21―14）0民政部
山三今 田吉豐 和田中
（總務廳）F {木森周 村} C {入大佐 江原藤} D {中杉 島田 西}
（民政部）F {田出 高大所} C {田原田 光安花} D {川田松 吉荒平}
高女C2（21―16 21―7）0保安區

Aクラス（リーグ戰）

中央銀行2（21―19 21―13）0新京小學校女教員團
（教員）F {松三伊 本浦藤} C {北永直 山田井} D {村肥木 上士村}
（中銀）F {道口田 山原小} C {藤川下 伊五山 十} D {木村藤 鈴中伊}
敷島高女A 2（21―17 21―17）0中銀
（高女）F {丸佐土 山山屋} C {阿濱角 部崎金} D {井信鐘 口田江 之ケ}
（中銀）F {道口田 山原小} C {藤川下 伊五山 十} D {木村藤 鈴中伊}
敷島高女A 2（21―6 21―11）0女教員團
（寫眞は優勝二チーム）

優勝決勝
青年學校女子部2（21―14 21―13）0總務廳
高女C2（21―14 19―21 21―14）1青年校女子部
高女C2（21―7 21―6）0滿鐵
（保安區）F {柳田 高池柳} C {咲方尾 花二若} D {島上本 藤村松} 准
（高女C）F {關池電} C {中姿高} D {山岡八}
日谷村 田口村松

各區間記錄

●註―上からチーム名、順位、選手名、所要時間、（單位分）

▽第一區（十三粁六〇〇）
哈爾濱4李星白 五四、五〇
奉天省6鄧恵心 五六、三〇
奉天市2劉沛淋 五三、三七
大連1北本健 五一、二一
吉林3金益鏞 五三、五五
錦州7烏連仁 六〇、五一
新京5白利洽 五五、二〇

▽第二區（十二粁二〇〇）
哈爾濱5金祥鶴 五四、一〇
奉天省4孫祖禹 五二、一五
奉天市3汪振武 五一、一二
大連1瀬口聰 四五、三二
吉林2唐國仕 四八、〇七
錦州7關紹源 五五、四〇
新京6金光成 五四、四一

▽第三區（十四粁二四〇）
哈爾濱4程永德 五七、四〇
奉天省6勝俊田 五九、四六
奉天市3趙福武 五六、三八
大連2土井田積 五八、四七
吉林1劉佐卿 五三、三三
錦州7張興源 六七、五九
新京5金壽玉 五八、〇七

△第四區（十二粁六〇〇）
哈爾濱5王致和 五七、〇七
奉天省4張雅卿 五五、一〇
奉天市3關純昌 五八、〇五
大連1栗山鐵雄 五五、四八
吉林2多致忱 五九、一七
錦州7桑樹仁 六二、一四
新京6戴彬 五五、五二

第五區（十二粁）
哈爾濱6劉清洋 五七、四五
奉天省5夏惠愚 五四、三三
奉天市3杜鳳先 五一、〇八
大連1三隅一二 五三、二〇
吉林2徐富昌 四七、五二
錦州7華文濤 六一、二六
新京4白雄 五〇、四三

▽第六區（十一粁二〇〇）
哈爾濱6松川丈 四九、五六
奉天省5王紹發 五一、二〇
奉天市篠原次男 四九、〇四
大連2久世宗一 五〇、二九
吉林1錢士俊 四六、三六
錦州7孫寶廣 五二、五〇
新京4馬景聞 四八、一八

△第七區（九粁四〇〇）
哈爾濱6唐錦暄 四一、〇二
奉天省5趙秀衍 四〇、一五
奉天市3田島次男 三八、四九
大連2山本一男 三六、三〇
吉林1李秉乾 三七、三三
錦州7李芳忱 四二、〇三
新京4桂林茂 三七、二二

△第八區（九粁七六〇）
哈爾濱6賈春雨 四八、五七
奉天省5劉福湧 四七、〇四
奉天市3林樹茂 四七、〇三
大連1廣川時雄 四二、一二
吉林4凌桂芳 六二、一〇
錦州7張尚武 五〇、二四
新京2外山平 四二、三八

▽第九區（十一粁六四〇）
哈爾濱6吳貞祿 五六、〇二
奉天省5田鳳年 四七、五六
奉天市3高鼎傑 四七、五八
大連1黃昌秀 四六、〇九
吉林4周永起 五三、一〇
錦州7伊俊傑 六一、一七
新京2成澤武夫 四七、一四

△第十區（十二粁八四〇）
哈爾濱6金光秀 三四、一七
奉天省5楊忠恕 五五、三一
奉天市3韓鍵桂 五三、一九
大連1多田秋衞 五一、一〇
吉林4劉茂剛 五三、四四
錦州7王書倫 六四、四一
新京2于希濟 四九、〇九

滿洲國軍勝つ 對ハルビン 8―7

都市對抗野球北滿豫選哈爾濱對滿洲國軍戰は、廿日午後三時より西公園球場において片岡（球）西田、大辻、伊藤四氏審判の下に、滿洲國先攻で開始、八對七 滿洲國勝つ、閉戰五時五十分

哈爾濱	2	1	2	2	0	0	0	0	0	7
滿洲國	1	1	0	0	1	0	0	5	0	8

（壘打無し）

朴名譽領事 きのふ來京

初代滿洲國京城名譽領事朴榮喆氏は二十日午後六時二十分着あじあで就任挨拶のため來京した、驛頭には今村參謀副長、大橋外交部次長その他日滿多數關係者に迎へられヤマトホテルに投宿したが同領事は驛頭で語る

新任挨拶に參りました、關東軍、外交部、國務院その他關係個所を訪問、挨拶を述べて二十四五日ごろにかへる豫定です、新京には三年前銀行團一行を連れて滿洲視察にハルビンまで參りましてその序寄つたことがあります、無論これからは用はなくても一年に一度位はこちらへも參ることになるだらうし、今後は頻繁に京城、新京間を往復することになりませう、京城の領事館はまだ私の關係してゐる銀行内を假廳舍に當てゝゐますが京城の繁華街に燦然として唯一つの五色國旗が飜つてゐるのは市民の目をひいてゐます、まだ差したる仕事はしてゐませんが日增に色々と殖へて參り、貿易通商その他朝鮮との關係は直接、間接接觸が多くなることでせう、そこに今回領事を命ぜられたことは私としてこの上の光榮はありません、滿鮮一如のため碎身努力いたしたいと存じます、廳舍の新築も出來るだけ急ぎたい

なほ同領事は二十一日午前中外交部、國務院、軍司令部、大使館を訪問それ〳〵各大臣軍司令官、正副參謀長、參事官に挨拶を述べ正午は參謀長の招宴、午後は各部大臣を訪問夜は中銀クラブで外交部大臣の招宴、二十二日は市内の視察、二十三日午前十時半に皇帝陛下に拜謁を仰せつかり二十四日まで滯京の豫定である

特急あじあ 五時間延着

既報、廿日京濱線貨物列車脫線事故は午後三時漸く復舊しハルビン發上りあじあは約五時間遲れて新京には午後五時一分着同十分發車、ハルビンから傷病兵などの乘り合せた二十列車は約四時間半遲れて午後八時五十分着同九時五分發車した、なほ上りあじあ發車時刻の二時十分には新京から時發した

偶語

一昨年時の文相松田氏が改組以來もつれてゐた藝術の紛擾を解決しやうと政府はいよ〳〵從來の美術院を廢止して帝國藝術院を設けることに決定した▼帝國藝術院は舊帝院が帝展開催を唯一の事業としたかの觀があつたのと面目を異にし▼わが藝術界の功勞者の表彰機關としてまた藝術の獎勵發達に積極的に働きかける指導機關として▼新なる使命を有するものでその分野は美術文藝、音樂、能樂、書道に及び各分野から人格識見才能の點で代表的な人物を選び會員となし▼將來の事業のうちには帝國藝術院賞の制定などが豫想されてゐる▼わが藝術史上に輝くこの新生の門出はまことに慶ぶべきことであるがこれを糠喜びに終らせるか否か當局の今後にこそ多大の期待をかけるものだ▼本社主催第三回京吉マラソンは豫期以上の好果を收めてその幕を閉じた▼その記錄に於ても年々向上を示せることは注目に値するがそれよりも正々堂々スポーツ精神に終始したことは曾てない大なる收穫であつた▼勝つた者おごらず敗れたるもの更に技を磨き再び京吉國道上に相まみえん日を待つとしやう

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿一日（月曜日）

朝

六・三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連） 六・五〇 初等滿洲語講座（大連）
講師 秩父固太郎
七・一五 朝の音樂（大連）
七・四五 建國體操（大連）
八・〇〇 氣象通報（東京）
九・三〇 經濟市況（大連）
一〇・〇〇 家庭講座（大連）
夏の果物の食べ方 古川常二郎
一〇・二〇 料理獻立（奉天）
一〇・三〇 家庭メモ（大連・新京）
一〇・四〇 經濟市況（大連・新京）
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）

晝

〇・〇五 晝の演藝（哈爾濱）
吹奏樂 ロシヤ師範學校ブラスバンド
指揮 ジョン・ブレルチル
一、勝利者
（トラムペット獨奏）
二、かもめ（ロマンス）
三、ヴエルセニユース（ワルツ）
四、戰ひの記念（行進曲）
〇・四〇 ニュース（東京・新京）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・四〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連・新京）
四・五〇 野球試合實況 新京西公園野球場より中繼
五・二〇 演藝・ニュース（鮮語）

夜

—野球ある場合は中止—
六・三〇 子供の時間（大連）
（一）お話 童謠とお話 鹿島鳴秋
（二）童謠 獨唱 岩崎昌子
齊唱 大連高等音樂學院幼稚科兒童
伴奏 梁瀨成一
助奏 樋口理
一、齊唱 眞白き花の
二、獨唱 叱かられて
三、獨唱 おうち忘れて
四、齊唱 夕やけこやけ
六・五〇 コドモの新聞（東京） 鬪屋五十二
七・〇〇 ニュース（東京）
ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 防空思想講座（二）
滿洲國より觀たる世界情勢
滿洲國外交部 大橋忠一
八・〇〇 連續物語（二）（大阪）
唐人お吉（二）
十一谷義三郎原作
JOBK文藝課改編 夏川靜江
八・三〇 管絃樂（大阪）
—朝日會館より中繼—
新交響樂團
指揮 フエリックス・ワインガルトナー
交響曲第五 作品六七番「運命」ベートーヴエン作曲
第一樂章 アレグロ・コン・ブリオ
第二樂章 アンダンテ・コン・モト
第三樂章（スケルツオ・エ・トリオ）アレグロ
第四樂章（フイナーレ）アレグロ
九・〇五 新内（東京）
若木仇名草（らん蝶）
淨瑠璃 吾妻路宮古太夫外
三味線 吾妻路宮壽外
九・三〇 時報・ニュース（東京）
ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 一、獨唱
第三回演藝放送新人募集當選者
一、歸れソレント
二、リゴレット
長野秋月 ピアノ伴奏
二、琵琶
第三回演藝放送新人募集當選者
扇之芝 松永壽
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

獨唱と琵琶 新人放送第四夜

（後一〇時）（本社主催）

旣報の通り、本夜で『新人放送』第一部を終り、第二部は七月上旬の豫定である。絢爛たる新人放送の中幕を飾るは獨唱と琵琶。盛滿興奮の高潮に乘つて新人は歌ふ。文輝しき飛翔と昇華！白夜、泪して聞く人もあらう。

—〇— —〇— —〇—

長野秋月さんの

獨……唱

長野秋月さんは東京BAR音樂研究所の出身。昭和十年には開城ゴメツ門弟フースニギターヲ敎フフーストリオ團バリトンのメンバーとなる。現在は新京宗教音樂研究所にて講習中（寫眞は長野秋月さん）

歸れソレント

麗はしの海は 現にも夢も
君の聲のこと 我が胸をうつ
オレンデの園は
ほのかにも香りて
面影わびしく 胸にぞしむよ

あわれ君け行き
我はたゞ一人
懷かしの地にぞ
君を待つのみ
歸れソレントへ 歸れか
歸りこよ 我を捨つるな

サンタルチア

星影さやかに 海にはえて
うな風なぎて 波もなし
我が船かるく
みの面をすべる
サンタルチア
サンタルチア
サンタルチア
サンタルチア
さゞ波わけて こぎ行く
小船ふなあし かるく
かこは歌ふ友よ
來り我とこげや
サンタルチア
サンタルチア
サンタルチア
サンタルチア

松永壽さんの

扇之芝

松永壽さんは當地の藤旭鷹師門下、昨年の第二回新人募集に當選放送した號は旭一晃（寫眞は松永壽さん）

一張の弓の勢は月心に中り三尺の劍の光は氷手にあり 時しも頃は治承四年 袖打ちしめる五月の空 晴れぬ雲井も九重に 鳴くや靑葉の時鳥 聲高倉の以仁王 平家を討たん御心 早くも敵に洩れしかば 源三位入道頼政は 宮を誘ひ參らせて 一族並びに寺法師 三百餘騎を從へて 三井寺さして落給ふ 其水上を尋ねつゝ 馴れし都を後にして 此處ぞ浮世の旅衣 宇治の河橋打渡り 心を浪に碎きつゝ 大和地さしてぞ急がるゝ 頼政その日の扮裝は 薄墨色の直垂に 品革威のよろひ着て 今日を最後と思ひけん かぶとはわざと著けざりけり 續て源氏平家の兵は 名に負ふ宇治の河岸を 距てゝ陣を備へつゝ ドット揚ぐるやトキの聲 矢叫びの音折からを 夏の河霧立ちこむる 曉瀨々の白浪に たぐへてこそはすざまじけれ 此處に又平家方に 下野の國の住人 足利又太郎忠綱とて 生年僅か十七才 いと華かに扮裝けるが さばかり難所の大河とて 流石味方の軍勢も 渡り兼ねてぞ見えけるを 甲斐なしとや思ひけん 言葉踏張り高らかに 宇治川の先陣吾也と 名乘も敢えず手勢三百騎 轡揃へて激流に サツト乘り入る有樣は 翼並ぶる番鳥の 羽音もかくやと白浪に 浮きつ沈みつ渡り行く 大將忠綱大音聲に下知すらく 大事の河ぞあやまちすな 水逆卷は岩あるぞ 弱き馬をば下手に並べ 强きに水を防がせよ それ敵には絶えず目をかけよ 流れん武者には弓矢をとらせ 互に心を一つにせよと 曳々聲を放しつゝ おめき叫んで一時に 一騎も殘さず打渡る 是に續いて重家の者共 打ち入り〳〵乘渡せば 宮方なでふたまるべき 半時許り引退き 此處を先途と戰へども 衆寡敵せず追々に 白旗しどろに打見えつ あまつさへ頼政股肱と頼みてし 仲綱兼綱兄弟も こゝに最后を遂しかば 今は何をか期すべきと 平等院の庭の面 郎黨渡邊唱を召し 扇打ち敷く芝の上 鎧脱ぎ捨て座を組て
埋木の花さく事もなかりせば
實のなる果ぞ悲しかりける
辭世の歌を詠じつゝ 腹かき切つてぞ果にける その理流るゝ水の哀れ世の をくみて知る こゝぞ名に負ふ宇治の里 文武秀でし頼政が 跡ぞ悲しき芝の露 昔の夢をや結ぶらん

管絃樂

（後八・三〇）（大阪）

新交響樂團指揮 フエリツクス・ワインガルトナー
交響曲第五 作品六七番「運命」ベートーヴエン作曲
第一樂章 アレグロ・コン・ブリオ
第二樂章 アンダンテ・コン・モト
第三樂章（スケルツオ・エ・トリオ）アレグロ
第四樂章（フイナーレ）アレグロ

世界的名指揮者ワインガルトナー指揮による放送は去る十一日AKから行はれたが、今夕は大阪朝日會館からベートーヴエンの交響曲中の珠玉篇として最も輝しい第五交響曲が中繼放送される。

ベートーヴエンの交響曲九個の中最も一般的に愛好されてゐるのがこの第五で、活力に溢れ、不退轉の精神の氣魄に滿ちた眞に男らしい精神の表現された曲である。此曲の第一、第二、第三樂章の主要旋律は一八〇〇年から一八〇一年頃一に既に腹案されてゐたといはれるが、實際に着手されたのは一八〇五年で、一八〇六年テレザ・ブルンスウイック伯令孃との婚約が成立し其記念として變ニ長調交響曲が第四として書かれたので、ハ短調のこの第五はそのために中斷され一八〇七年の末か八年の初めにハイリゲンシュタットの郊外で完成された。初演は一八〇八年十二月ウイン劇場で第六と同時に行はれた。この原譜は當時ベートーヴエンの有名な愛好家であつたロヴコ・ウイッチ公爵とラズモフスキー伯爵に捧げられたのである。

第一樂章アレグロ・コン・ブリオ、ハ短調四分の二、ソナタ形式開曲先づ四つの音符だけからなる極めて短く且つ極めて力强い第一主題が現はれる。これが「斯く運命は扉を打つ」の出どころで極めて重要な主題である。この主題は再び堂々と奏され、續いて弱く且つ速かに重なりつゝ旋轉しつゝ繰返し擴がつてゆくこの樂章について ベルリオーズは「ベートーヴエンの最も秘めてゐた憂鬱、彼の最もさびしく絶望的な冥想、彼の夜半の幻想、彼の情熱の激發を現はしたものである」と言つてゐる。第二樂章アンダンテ・コン・モト、變イ長調、八分の三、不規則な一連の變奏曲である。最も美しい樂章で平和と慰安を暗示してゐる感じである。第三樂章（スケルツオ・エ・トリオ）アレグロ、ハ短調四分の三、トリオ付のスケルツオの形式で出來てゐる。この章について「最初はやゝ平凡であるが忽ち言語に絶する或る感情を激發する。それはある魅力ある瞳の一閃から受ける感じで言葉では言ひ表し得ない」とベルリオーズは述べてゐる。第四樂章（フイナーレ）アレグロ、ハ長調四分の四、ソナタ形式である。運命に打ち勝つたと思はれる無限の悦び、壯大な凱歌でクライマックスに達した喜悅に熱狂的にこの曲は終りを告げる。

戀愛 髑髏組

（上演 映畫化）

林杢兵衛
金子士郎畫

（百二十七）

壞れた巢（三）

「故郷と云ふのは何處だ？」
「京に近い茶の本場の宇治で、親父の名が政右衛門、それで宇治政と云ふので御座います」
「さうか、ぢやア、今の話の老人と云ふのは、お前ンちのまるつきり知らねえ者と云ふンだな」
「左樣で御座います。これはもう間違ひのないかたり者だと思ひます」
「その節、番所へ屆けたらうな」
「ところが、それがなんで御座います。盜られた金と云ふのが、ほんの僅かだつたものですから、お上のお手數を煩はすまでもないと存じまして、お屆けは致しませんでした。ただ店の者だけに、これからもよくある事だから、充分氣を附けるやうにと云ひ聞かしただけで御座います」
何處までも辻褄の合つた、要領のいゝ刑部の答に、流石の茂十もこれ以上に鋭い眼を以つて取調べる筋はなかつた。
すつかり見込違ひ――と、またしても失敗に自らを悔ひ、跡から出ずてれた面持になつた茂十が
「いや、大きに邪魔をした」
と、言葉短く、プイと外へ出ると、待たしてある獄コロ駕籠に、
「少し遲くなるかも知れねえが、芝へやつてくれ」
と、命じて、駕籠に乘つた。
「神明町で御座んすね？」
「さうだ」
重い口調で云ふ茂十。
（どうやら無事に濟んだやうだ）
さう顔感をした獄コロ駕籠の遠い足どり。
駕籠が立つと、店から見送つてゐる刑部の後ろの襖が開いて、繊十郎が顔を出した。
「裏の窓から、どうなることかと案じてゐたが、す分も隙のない貴公の應對振りには、まつたく繊十郎感服の外はない。此の分で行けば、まだ〳〵我等の運は盡きない」
と云ふもの……」
「いや、決して、その安心はまだ出來ぬ。あの男の射るやうな眼が、話しながらも塔へず射るやうに働きかけてゐた」
「すると、矢張り立ち退いた方が安全かな？ それにしても、あの獄コロ駕籠が、何んとか樣子を知らせに來やう」
「なにしに以つて、今の男を乘せて來たのが、その獄コロ駕籠だ。あの樣子では、先づ一寸拔けられさうにもないだらう、殊に依ると、あのまゝ、あのまゝ……」
「あのまゝ、又裏切る――とでも云はれるか？」
すつかり神經過敏になつてゐる繊十郎。
「いや、フン縛られやしないか？」
と案ずるのだ。拙者の考へでは、あの茂十が、何も彼も承知の上で、二人の駕籠に乘つてゐるやうに思はれる。どうもそんな氣がしてならないのだ」
「はツ、はツ、はツ貴公も案外神經病みで御座るなう」
自分の神經過敏を棚に上げて、刑部は、繊十郎の心配を笑つてゐる。それからまた、急に思ひついたやうに
「ところで、けふ、あすのうちに江戸を立つとなれば、旅の空で第一困るのは金だ。それについて、貴公に是非相談のしたいことがある。とに角奧で……」
と、誘ひ入れた。
「何事で御座る」
問ひ返すまでもないが、刑部は仕方なく、繊十郎について奧へ這入つた。
「早速だが、今夜一仕事やりたいと思ふのだ、何んと聞いては呉れまいか？」